

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成18年4月13日(2006.4.13)

【公表番号】特表2002-514152(P2002-514152A)

【公表日】平成14年5月14日(2002.5.14)

【出願番号】特願平11-531556

【国際特許分類】

**B 6 5 B 43/44 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 B 43/44 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月7日(2005.12.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書 (自発)

平成17年12月7日



特許庁長官 殿

1. 特許出願の表示 平成11年特許願第531556号

2. 補正をする者

氏名 (名称) マッケソン オートメイテッド プリスクリプション  
システムズ, インコーポレイテッド

3. 代理人

住 所 〒535-0003 大阪府大阪市旭区中宮4丁目10番12号  
【連絡先 丸山国際特許事務所 TEL 06-6951-2546】

氏 名 (6672) 弁理士 丸 山 敏 之



4. 補正の対象

請求の範囲

5. 補正の内容

別紙のとおり



## 請求の範囲

## 1. 容器ディスペンサー装置であつて：

- a) 支持ベースと、所定の間隔を有する一対の側壁を有するフレームを具え、フレームには容器供給用開口が形成されており；
- b) フレームの側壁間に複数のプレートがフレームによって支持されており、各プレートは、供給されるべき複数の容器を移送できるサイズに形成され、各プレートの端部の方へ容器を移動させる手段を具えており；
- c) フレームは、容器を、フレームの上端部からフレームの下端部へ放出するための放出通路を有しており；
- d) 各プレートの一端部に対する複数のゲートであつて、各ゲートは、1又は2以上のプレートから放出通路への容器の流れを制御するために、開位置と閉位置との間を移動可能に設けられており；
- e) ゲートは、当該ゲート位置で容器放出通路の容器がなくなったとき、開く構造であり；
- f) フレームは、放出通路からの容器を受け取って、容器を放出する出口を有している。